

(お知らせ)
避難区域等における沢水モニタリングの測定結果について
(平成26年10月～平成26年12月採取分)

<福島県政クラブ同時発表>

平成27年1月23日(金)
環境省水・大気環境局
放射性物質汚染対策担当参事官室
代 表:03-3581-3351
直 通:03-5521-9260
参 事 官:秦 康之(7501)
参事官補佐:森 芳友(7530)
担 当:佐藤 滋芳(7539)

環境省では、避難区域等において、平成24年12月より、住民が飲用する沢水のモニタリングを実施しているところです。
今般、平成26年10月～12月の測定結果について取りまとめましたので、公表します。

1. 調査概要

(1) 調査対象

福島県内の避難区域等のうち、要望のあった9市町村(飯舘村、大熊町、葛尾村、川内村、川俣町、田村市、浪江町、楡葉町、広野町)において住民が飲用する沢水です。

(2) 調査内容

調査対象 153箇所の沢水を採水し、放射性物質濃度(放射性セシウム(Cs-134、Cs-137))の測定を実施しました。

2. 結果概要

調査箇所のうち、平成26年10月～12月に採取を行った183検体を検査したところ、全ての検体で不検出(検出下限値:1Bq/L)でした。

<参考1>

・食品衛生法に基づく食品、添加物等の規格基準(飲料水)(平成24年3月15日厚生労働省告示第130号)

放射性セシウム(Cs-134、Cs-137 合計):10Bq/L

・水道水中の放射性物質に係る目標値(水道施設の管理目標値)(平成24年3月5日付け健水発0305第1号厚生労働省健康局水道課長通知)

放射性セシウム(Cs-134、Cs-137 合計):10Bq/L

<参考2>



○採水地点の例(川内村)



○採水地点の例(葛尾村)

<参考3>

前回公表(平成26年10月31日)した沢水モニタリング測定結果の概要

- ・平成26年7月～9月における調査箇所は、154箇所。
- ・期間中に採取した約200検体のうち、2検体で放射性セシウムを検出(Cs-134:不検出、Cs-137:1.3～1.4Bq/L)、その他はすべて不検出。

3. その他

市町村ごとの測定結果については、下記ホームページ上にも掲載しています。

http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-mr.html